

「強化選手選考会実施に伴い新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン」

北海道空手道連盟

選考会実施にあたり、北海道空手道連盟では下記の取り組みをしております。

- ①大会使用マットに消毒用薬剤をコーティングしております。
- ②手指消毒用のアルコールを用意しております。
- ③関係機関の指導のもと、新型コロナウイルス感染症対策に一丸となって取り組んでおります。

下記の点につきまして、選手・引率・保護者・関係者のご協力をお願いいたします。

【全般について】

- ①選考会2週間前から「入場証」にある事項について、健康状態の確認をお願いいたします。
- ②選手1名につき保護者1名までの引率は可とします（厳守）。選手・引率者・保護者・関係者は「入場証」に必要事項を記入の上、正面玄関より入場ください。なお、入場の際は係員に検温をしてもらい、引換券をもらって会場内に入場してください。
（検温により37.5℃以上ある方につきましては、入場できません）
*会場から何らかの理由により外出される場合は、入場前にもらった引換券を持って外出してください。
- ③開場前、体育館の前に並ぶことを厳禁とします。
- ④保護者は観覧席のみでの見学となり、メインアリーナ内には降りられません。観客席については、ソーシャルディスタンスを保つため座席の使用制限がかかっています。使用禁止のところには座ることのないようお願いいたします。
- ⑤会場内は、マスクを着用してください。また、選考会会場への出入りの際は、必ず設置してあるアルコール消毒を徹底すること。
- ⑥ごみの廃棄については、各自お持ち帰りください。特に鼻水、唾液がついたごみやマスクは、確実に各自で処理してください。（ビニール袋に入れるなど）
- ⑦外靴のまま会場には入れません。靴袋を持参し（道空連では用意しません）各自管理するようお願いいたします。なお、選考会会場内以外は、スリッパ等、必ず履き物を履いてください。
- ⑧本選考会における忘れ物については、感染症対策により、即処分させていただきます。道空連では保管しません。
- ⑨本選考会につきましては、自分のカテゴリーの結果発表が終了した時点で、大変申し訳ございませんがお帰りにください。同じ所属団体の選手がいるから館内で待つなどの対応はご遠慮ください。
- ⑩ソーシャルディスタンスを意識し、密になることを極力避けてください。また、ドアノブ等に触れた場合は、こまめに手洗い、手指消毒を心がけてください。

【練習について】

- ①練習場所は、メインアリーナ内に設置した範囲のみとします。玄関フロア等での練習は禁止します。
- ②練習については、次のカテゴリーの選手を優先してください。一団場で場所を独占するなどの行為は、禁止します。またアリーナについては、選手以外の入場は禁止します。
- ③練習時は、マスクまたはメンホーを着用してください。なお、安全具の共用は禁止します。
- ④練習時の私語は、必要最小限にしてください。気合いについても、練習時には極力控えてください。
- ⑤アリーナ内では、水分補給以外の飲食は禁止します。

【選考会について】

(形競技)

- ①演武時以外は、必ずマスクを着用してください。(待機中の整列時はマスク着用)
- ②形の呼称、気合いは可とします。

(組手競技)

- ①メンホーの口元は、飛沫が飛ばないように、口元シールドで保護する。口元シールドは各自で必ず用意してください。(道空連からは送付しません。)
- ②待機中の整列時には、マスクを着用してください。
- ③試合中メンホーあるいは口元シールドが取れた場合、コート内でソーシャルディスタンスを保ち、付け直してください。
- ④試合時の安全具の共用は禁止します。

終了後、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、選考会主催者に対して、各団体の長を通して速やかに報告してください。

個人 → 所属団体長 → 北海道空手道連盟 → (公財)全日本空手道連盟